



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館概要
Issue Date	1984-12
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/66981
Type	journal
File Information	gaiyo1984.pdf



北海道大学附属図書館

概 要

昭和59年12月



(玄関棟外観)

蔵 書 (昭和59年 3 月31日現在)

和 書	409,648 冊
洋 書	279,862 //
計	689,510 冊

年間受入図書 (昭和58年度)

和 書	7,995 冊
洋 書	6,447 //
計	14,442 冊

年間受入雑誌 (昭和58年度)

和雑誌	3,416種類
洋雑誌	1,004 //
計	4,420種類

図書館資料費 (昭和58年度)

120,774千円

書庫収容力

1,150,000 冊

閲覧座席

一 般 閱 覧 室	240 席
開 架 閱 覧 室	240 //
雑 誌 閱 覧 室	6 //
参 考 閱 覧 室	66 //
北 方 資 料 閱 覧 室	20 //
語 学 演 習 室	20 //
閱 覧 個 室	33 //
そ の 他	59 //
計	684 席

建物面積

利 用 関 係	3,745 m ²
収 蔵 関 係	6,912 //
管理その他関係	6,728 //
計	17,385 m ²

増 築 完 成 に 当 っ て

附属図書館長 東 晃

昨年来工事を進めて参りました附属図書館の増築が本年9月に完成し、引続き内部の移転・整備が行われて今日ほゞ正常の運営ができるようになりましたことは御同慶にたえないところであります。

この増築の目的は、本館書庫スペースの拡充と閲覧環境の整備、学術情報センター構想への対応ということでありました。昭和40年に新営が完成した本館書庫は76万冊収容可能という規模でありましたが、昭和57年度末において空棚9万冊分を残すだけになり、年間約2万冊という最近の増加傾向から見て書庫の増築が先ず緊急事として挙げられたわけでありました。今回の増築により書庫の収容冊数は約40万冊の増となりましたが、面積の割には冊数が多いのは電動式集密書架の採用によるものであります。

書庫の拡充が何年かに一度は必要になるのは、図書館のもつ宿命であります。学術情報センター構想への対応というのは新しい時代の図書館への脱皮を意味しております。この構想も種々の経過があつて、本年度から東京大学文献情報センター（全国共同利用施設）が発足し全国の地域大学図書館と結ぶ情報ネットワークが実現の段階に入りました。本学図書館も北海道地域センターの役割を果たすことが予定されており、目下概算要求中の電算機設置の室も東側増築部分2階に用意されております。近い将来、電算機の導入と学内部局図書室を結ぶネットワークの形成により文献の所在情報等に関するサービスには飛躍的向上が見込まれております。

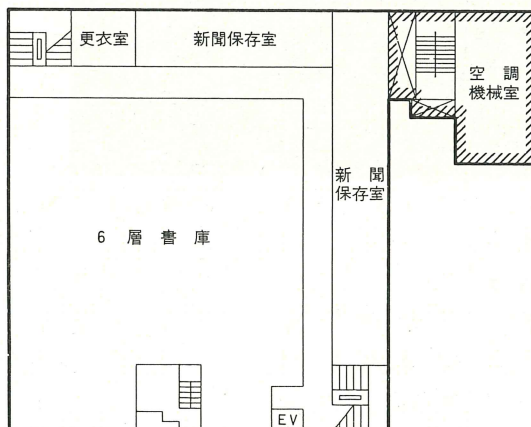
閲覧室等の整備の中で目立つ点は、今まで4階にあった参考閲覧室が2階に移転し参考資料（書誌・辞典・年鑑、各種資料）の利用にはもとより、資料検索等のサービスを受け易い形になったこと、3階の開架図書室がほゞ2倍に拡張されたこと、北方資料室が装いを新たにしたことなどでありました。

大学附属図書館はよく「大学の顔」などと言われますが、それが単に外見ではなく全人格が顔に表れるという意味で、本学の教育研究活動の源泉でなくてはなりません。国立大学の中でも有数の規模を整えたこの図書館が、研究、学習、保存の三つの使命のいずれにおいても全学の教職員・学生の期待によく応え得よう、内容の充実とサービスの向上に努めたいものと、この機会に全職員が気持を新たにしているところであります。皆様の暖い御支援と御鞭達をお願い申し上げます。

今回の増築は塩谷前館長、平前事務部長の時代に発議・予算化され、多くの学内関係者、工事関係者の御努力によって実現いたしました。こゝにこれらの方々に深甚なる謝意を表したいと存じます。

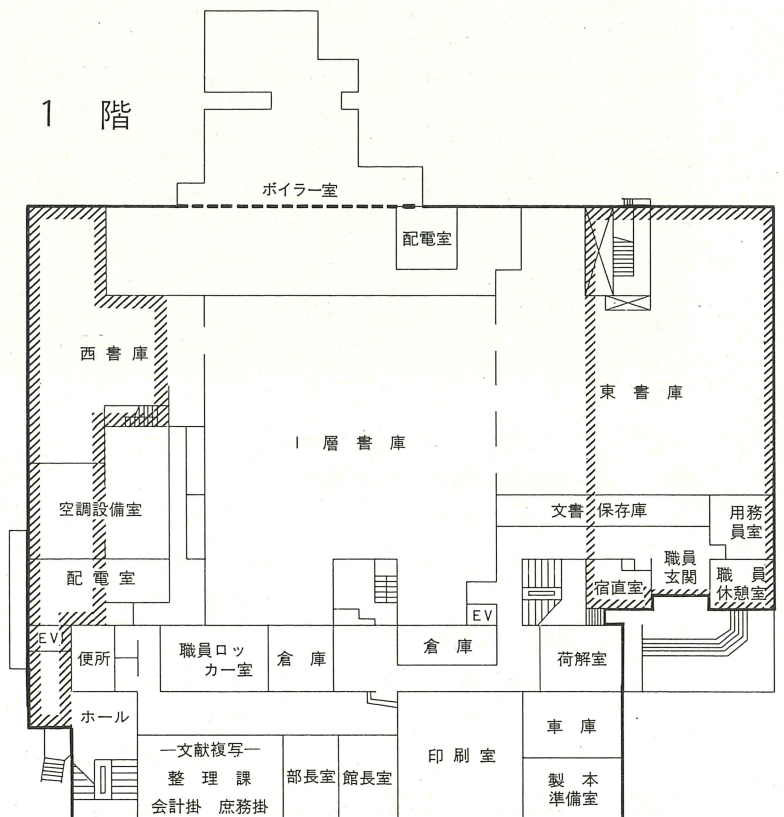
各 階 平 面 図

5 階



収蔵関係	1,020㎡
管理その他関係	579㎡
5階計	1,599㎡

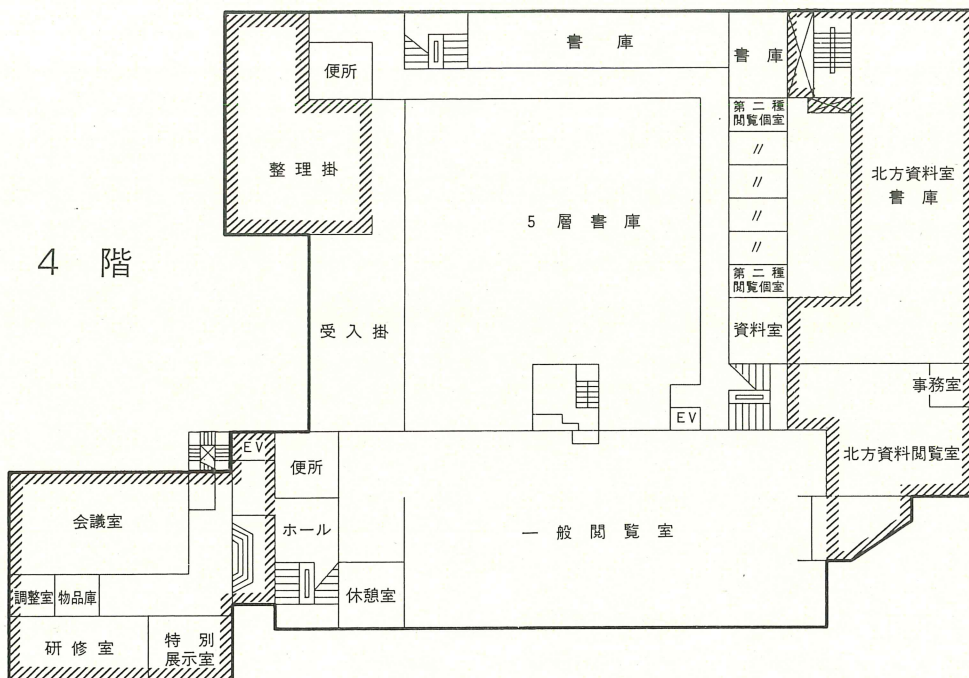
1 階



収蔵関係	1,611㎡
管理その他関係	2,248㎡
1階計	3,859㎡

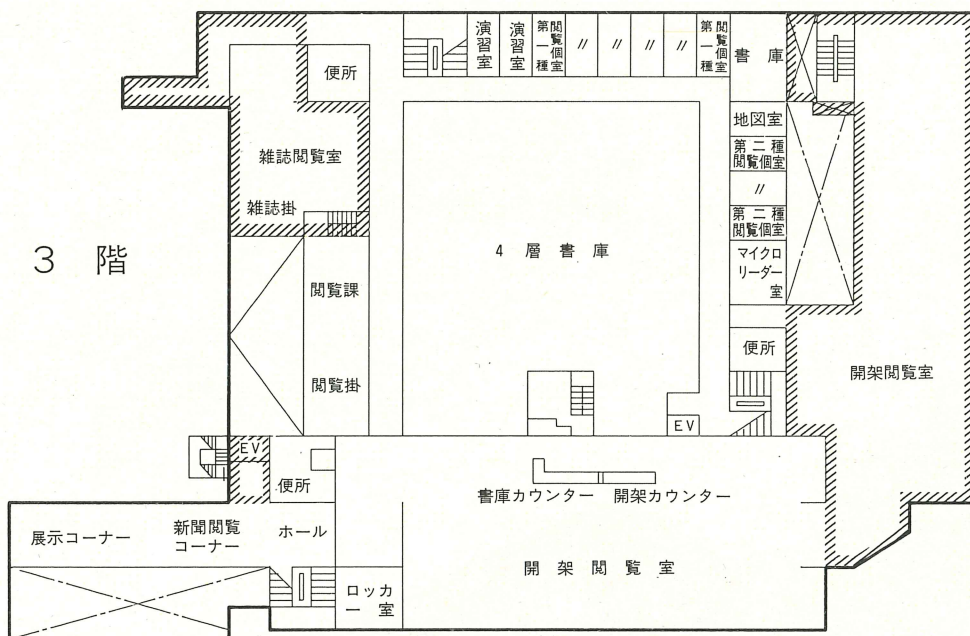
※ は増築部分

4 階



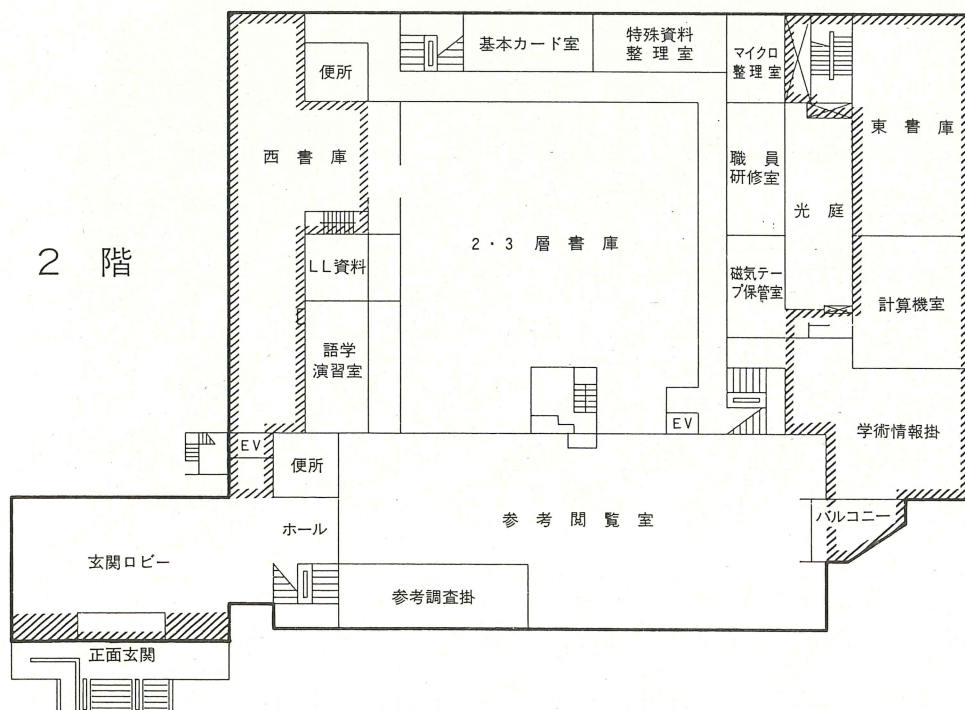
利用関係	1,091㎡
収蔵関係	1,331㎡
管理その他関係	1,391㎡
4 階 計	3,813㎡

3 階



利用関係	1,776㎡
収蔵関係	810㎡
管理その他関係	1,001㎡
3 階 計	3,587㎡

2 階



利用関係	878㎡
収蔵関係	2,140㎡
管理その他関係	1,509㎡
2 階 計	4,527㎡

増築工事概要

設計・監理

北海道大学施設部

着工

昭和58年10月1日

竣工

昭和59年9月29日

主体構造

鉄筋コンクリート造

仕上概要

外部仕上

磁器タイル張(スクラッチ)、一部複層模様吸付

内部仕上

床：ビニール床タイル張、一部カーペット敷

壁：合成樹脂エマルションペイント塗、布張り

天井：化粧せっこうボード張、ロックウール吸音板張り

主要設備

温水暖房

(書庫)

温風暖房

(一種)

換気設備

750kg、11人乗(身障者仕様)

エレベーター設備

床面積

4,435㎡ 内訳 利用関係 917㎡

収蔵関係 1,576㎡

管理その他 1,942㎡

工事費・工事関係会社

建築関係

578,000千円

戸田建設㈱札幌支店

電気関係

72,000 //

八千代電設工業㈱

暖房その他関係

103,000 //

㈱朝日工業社北海道支店

エレベーター関係

14,000 //

三菱電機㈱北海道支店

計

767,000千円



(東棟外観)

北海道大学附属図書館

〒060 札幌市北区北8条西5丁目

電話(011)716-8680